

大阪のスーパーシティ

データで広げる“健康といのち”

大阪のスーパーシティでは、夢洲とうめきた2期の2つのグリーンフィールドにおいて、3つのプロジェクト(夢洲コンストラクション、大阪・関西万博、うめきた2期)を展開。様々な先端的服务の実装と規制改革に取り組むことで、「住民QoLの向上」と「都市競争力の強化」をめざしています。

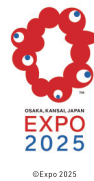
2023年度～ 夢洲コンストラクション



先端技術を活用し万博建設工事において3つの円滑化を推進します。

1. 建設工事現場内外の移動
2. 建設工事及び資材運搬
3. 建設作業員の安全・健康管理

2025年度 大阪・関西万博

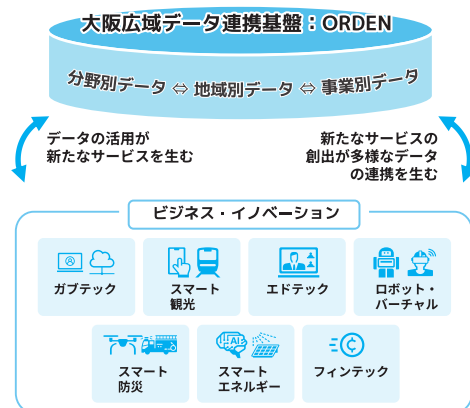


提供: 2025年日本国際博覧会協会

テーマ **いのち輝く未来社会のデザイン**

サブテーマ
Saving Lives (いのちを救う)
Empowering Lives (いのちに力を与える)
Connecting Lives (いのちをつなぐ)

大阪広域データ連携基盤 ORDERN



スーパーシティの厳格な基準をクリアしたデータ連携基盤として日本のデータ駆動型スマートシティを牽引します。

公民の様々なデータ流通・連携を促進し、府民の利便性向上と、大阪の都市競争力の強化につなげていくため、スマートシティの実現に不可欠な社会インフラとして大阪広域データ連携基盤ORDERNを2022年度に整備しました。

2024年度～ うめきた2期



提供: グラングリーン大阪開発事業者

中核機能の
テーマ

ライフデザイン・イノベーション

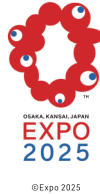
超スマート社会が到来する中、IoTやビッグデータなどの活用により、創薬や医療機器開発などの分野にとどまらず、人々が健康で豊かに生きるための新しい製品・サービスを創出します。

大阪のスーパーシティの取組

2025年 大阪・関西万博

大阪ヘルスケアパビリオン

大阪府と大阪市が「REBORN」をテーマに
オール大阪で出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、
健康情報から生成される「ミライの自分」が、さまざまな未来の
ヘルスケアや都市生活を通じて、生まれ変わる体験ができます。



提供：(公社)大阪パビリオン



▲PHRポッド



▲ミライの自分



▲ミライのヘルスケア



▲ミライの都市

空飛ぶクルマ

会場内ポートと
会場外ポートをつなぐ
2地点間運航等の実現を
目指しています。



©SkyDrive

自動運転バス

レベル4の自動運転による万博アクセス、
会場内移動の実現を目指します。

(万博会場内外周ルート)車両イメージ

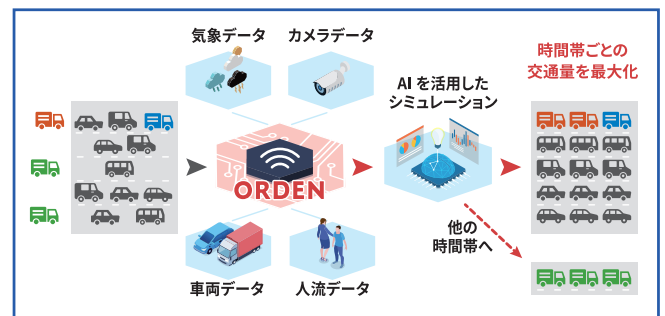


©Osaka Metro

夢洲コンストラクション

ピークシフト誘導

ORDENを介した車両交通、気象予測、人流等の各種データをもとに、
AIを活用したシミュレーションによる精緻な交通量予測を行い、万博工事
車両の交通量を平準化することで、工事の円滑化に寄与しています。



大阪広域データ連携基盤 ORDEN

ODPO (Open Data Platform in Osaka)

全国の自治体や民間企業等が様々なデータを
掲載・取得できるカタログサービスです。公民のデータを
連携することにより、新たなサービス創出を促進します。

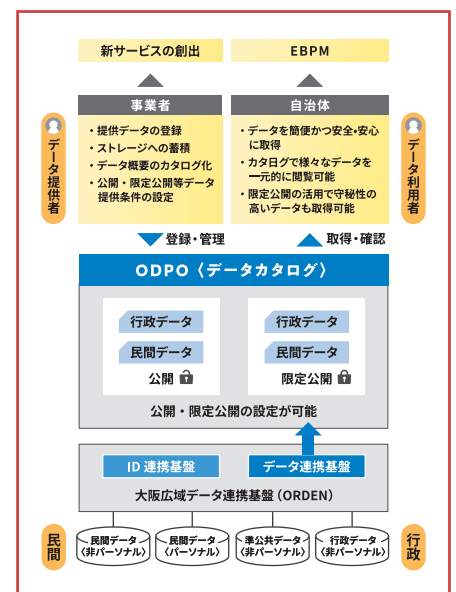
- 一部オプションを除き、基本無料で利用できます。
- スーパーシティの厳格な基準をクリアしたORDENを活用した
大阪府直営サービスであり、高い安全性と信頼性を誇ります。
- データ公開範囲を限定できるなど、幅広い使用方法に対応
しています。



ODPOの利用申請はコチラ ▶



オープンデータの提供例



詳細は
こちらから
>>>>



大阪府・大阪市
スーパーシティ構想
PRムービー



大阪府 スマートシティ戦略部
特区推進課スーパーシティ推進グループ
E-mail: supercity@gbox.pref.osaka.lg.jp

WEBSITE



大阪市 デジタル統括室 戦略担当
(スマートシティ推進グループ)
E-mail: bb0006@city.osaka.lg.jp

WEBSITE

